



平成28年5月10日

各 位

会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
代表者名 代表取締役社長 炭井 孝志
(コード：2915 東証第一部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 村田 隆
(TEL. 03-5962-7777)

平成28年3月期通期 連結業績予想との差異及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成28年2月8日に公表いたしました平成28年3月期通期の連結業績予想について、下記の通り差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。併せて、特別損失の計上についてお知らせいたします。

1. 業績予想との差異

(1) 平成28年3月期通期 連結業績予想との差異 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	66,000	3,320	3,300	1,930	135.81
今回実績値 (B)	66,933	3,436	3,429	2,085	146.76
増減額 (B-A)	933	116	129	155	—
増減率 (%)	1.4	3.5	3.9	8.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	60,327	3,001	2,776	1,642	115.57

(2) 業績予想との差異が生じた理由

売上高につきましては、サラダ・総菜類、マヨネーズ・ドレッシング類、タマゴ加工品とすべての商品群において想定以上に伸長したことにより、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回発表予想を上回ることができました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、今後の事業拡大に向けた生産拠点を再構築する構想に伴う一過性の費用が当初の想定を下回ったことにより増減率が大きくなっております。

2. 特別損失の計上

当社グループにおきましては、前述のとおり生産拠点を再構築する計画の策定を進めてまいり精査検討の結果、当社グループが保有しております土地、建物、機械装置等について損失計上をすべきと判断し、879百万円の特別損失（固定資産除却損及び減損損失）を計上することといたしました。

以 上